



くすのき



令和4年(2022年) 10月28日

文責:校長

城リンピック 無事終わる



10月1日に開催しました「城リンピック」については、保護者や地域の皆さまのご理解、ご協力のもと快晴の中、無事終わることができました。受付の対応や駐車場・駐輪場の整理等に携わっていただいたPTAの方々、休日にもかかわらず朝から子どもたちの見守りのために来ていただいたスクールガードの皆さん、本当にありがとうございました。コロナ禍での実施ということで昨年度同様、学年ごとの入れ替えによる取組となりましたが、3年生の全員リレーに始まり、最後の6年生の団体演技までどの学年も一生懸命に頑張りました。リレーはいずれの学年も白熱したものとなりました。団体演技はこれまでの練習の成果が如何なく表現できたと思います。どの学年も「一生懸命」な姿に熱い感動を覚えました。子どもたちにはこの体験を生かし、これからの学校生活をより充実したものになるよう、励んでほしいと切に願います。また、私たち教職員もそれぞれの学級、学年集団がさらに向上できるよう努めてまいります。



人権週間

11月7日から18日までの間、全校で人権学習について学びます。「人権」については、普段の生活の中で互いに尊重されるべきものですが、特に期間を定めて、みんなでこのことについて考える学習の機会です。志津小では「じぶんも ともだちも みんな だいすき」をスローガンに18日には人権集会を行い、学習発表等を予定しています。いじめや虐待以外にも言われなき差別等、苦しい思いをして過ごす子どもたちのことを考えると、この世から他人を貶(おとし)める言動を少しでもなくすることができるよう、ともに努力したいと思います。



学校で身に付けてほしい力

①まわりの人の立場に立てる想像力

人の立場に立ってその人に必要なことや気持ち、考え方が分かるような想像力、共感できる力

②コミュニケーション力

自分の考えをしっかりと表現し、相手のことを理解するために話し、分かりあうための力

③人との関わりを調整する力

自分の考えを一方向的に主張するのではなく、建設的に解決方法を見い出せるよう調整する力

ご家庭でお願いしたいこと



子どもの確かな人権意識を育むために「自分が大切にされている」という感覚や安心できる環境が大切です。こんなことはありませんか？

「今忙しいから、あとでね」「お兄ちゃんは〇〇だったのに」「こんなこともできないの？」

安心して生活できる環境や「自分の思いを受け止めてもらえた」「いつも自分を見てくれている」等、自分が大切にされているという感覚や経験は、『自尊感情』を育むことにつながります。また、自分を大切に思うことは、他人を大切に作る気持ちを高めます。コミュニケーションを大切に、温かい言葉かけをよろしく願います。